（様式１）

総合支援資金特例貸付（延長貸付）申込書

受付社協名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　□郵送受付

受付番号

受付日		
	市町村社協	令和２年　　月　　日
	岡山県社協	令和２年　　月　　日

貸付コード	

フリガナ		生年月日	□昭和　□平成
氏 名			年　　月　　日
フリガナ			
住 所	〒		
電話番号	固定　　携帯		
総合支援資金特例貸付 既に貸付決定している貸付期間／月	＿＿＿か月　／　令和２年＿＿月　～　＿＿月		
延長の 借入理由	新型コロナウイルスの感染拡大の影響で □ 収入の減少により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている。 □ 失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている。		
自立相談支援機関	機関名： 相談受付日：令和２年　＿＿＿月　＿＿＿日		

岡山県社会福祉協議会　会長　殿

〇私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため上記の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。
〇貸付け後は、早期自立に努めます。
〇私は現在、生活保護を受給していません。
〇私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
〇本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
〇私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
〇記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。
〇私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
〇私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当制情報の提供を求めることに同意します。
〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第 77 号）第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕
〇貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

令和2年＿＿＿月＿＿＿日　借入申込者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（印）

（様式２）

総合支援資金特例貸付
借　用　書（延長貸付）

借用金額 （借入総額）	万円	※借用金額は、借入月額と借入期間を乗じた額（借入総額）になります。

借入月額	万円	借入期間	か月
※岡山県社協記入欄	令和＿＿年＿＿月から令和＿＿年＿＿月まで		

総合支援資金特例貸付（延長貸付）の貸付金として、上記金額を借用いたしました。

ついては、本借用書および初回貸付時に署名した重要事項説明書記載の厳守事項を固く守り、貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

令和　　年　　月　　日　※岡山県社協記入欄

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会会長　殿

（借受人）

住　　所	
氏　　名	印
生年月日	大正 昭和　　年　　月　　日生 平成

［借入要項］

1　貸付金の受領方法、延滞利子の取扱は、初回貸付と同様。

2　据置期間と償還期間については、初回貸付において決められた期間に基づく。

【留意事項】

①上記の太枠線は申込者本人が記入してください。

②据置期間は、送金日が属する月の翌月から開始となります。

③償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。

④繰上償還は、各都道府県社会福祉協議会が指定する金融機関口座となります。

地　区	年　度	資金	貸付けコード	受付番号	
				市区町村社協	

（ご本人様 ⇒ 自立相談支援機関）　　（様式3）

総合支援資金特例貸付　延長貸付にかかる状況確認シート

記入日	令和2年　　月　　日	氏名		生年月日	□ 大正　□ 昭和　□ 平成 年　　月　　日　　歳

住所				
電話	自宅		E-mail	
	携帯			

現在の貸付状況	□ 緊急小口資金特例貸付　入金日：　令和2年　　月　　日 ※最後に送金があった日 借受金額（総額）　　円 □ 総合支援資金特例貸付　入金日：　令和2年　　月　　日 ※最後に送金があった日 借受金額（総額）　　円

住居	□ 持家　□ 借家　□ 野宿 □ 賃貸アパート・マンション　□ 会社の寮・借り上げ住宅 □ 公営住宅　□ その他（　　）	健康状態	□ 良い □ 良くない／通院している □ 良くないが通院していない

同居者	□ 有（自分を含め　　人）　□ 無	子ども	□ 無　□ 有（　　人）

収入減少前の状況	月額所得（月額 約　　円）	減収理由	
現在の収入の状況	※申請月（　　月）の見込 月額所得（月額 約　　円）	滞納	□ 滞納あり　□ 滞納なし
		生活福祉資金の借入以外の債務	□ 債務あり □ 債務なし

現在の職業		雇用形態	□ 正規職員　□ 非正規非常勤職員 □ 非正規職員　□ その他（　　）

就労状況	□ 就労している(自営業、個人事業主含む) □ 就労しているが、休業中 □ 就労しているが、転職先を探したい／探している □ 今後、就労予定（就労先決定済み） □ 仕事を探したい／探している（現在無職） □ 仕事をしていない（仕事は探していない）	貸付終了後の収入の見通し	□ 収入の予定あり 具体的内容 （　　） □ 収入の予定なし

自立相談支援機関に相談したいこと	□ 病気や健康、障害のこと　□ 住まいについて　□ 収入・生活費のこと □ 家賃やローンの支払いのこと　□ 税金や公共料金等の支払いについて　□ 債務について □ 仕事探し、就職について　□ 仕事上の不安やトラブル　□ 地域との関係について □ 家族との関係について　□ 子育てのこと　□ 介護のこと □ ひきこもり・不登校　□ DV・虐待　□ 食べるものがない □ その他（　　）
具体的な内容	
希望する支援内容	□ 電話等で相談した際に情報提供や助言等、必要に応じた支援をお願いしたい。 □ 今後の生活の自立に向けて、面接相談を希望し、支援内容等を一緒に考えてもらいたい。 □ その他（　　）

各自立相談支援機関が規程する「個人情報保護に関する管理・取扱規程」に基づいて、相談支援の検討、実施等にあたり必要となる関係機関（者）と情報共有することに同意の上、自立相談支援機関の利用を申し込みます。

令和2年　　月　　日　　本人署名

自立相談支援機関記入欄 機関名	□ 相談受付　□ 他制度紹介等 ⟶ □ 福祉事務所への連絡 **（相談受付日　令和2年　　月　　日）**　□ その他
（受付印）	今後の対応方針 □ 本人からの相談により、情報提供や助言等の必要に応じた支援を行う □ 面接相談の調整を行い、状況等を確認し、支援内容等を一緒に考える □ その他（　　）

※自立相談支援機関との相談後は、申込書（様式1）、借用書（様式2）を添えて、初回貸付時に申請をした社会福祉協議会へ提出してください。